平成22年度　001　一般会計
（簡略番号　016031）　当初予算

歳出予算事業概要書

平成22年 5月 6日　14時52分　作成　1頁
作　成　者：上井　明彦

			前年度当初予算	前年度現計予算	各課要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源
款	09	教育費						
項	05	社会教育費						
目	06	文化振興費	305	305	305	305	0	0
大事業	030	文化財保護団体育成補助金						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
小事業	00			0	152	0	0	153
細事業	0							

所属課ｺｰﾄﾞ	27000000
所属課名	生涯学習人権推進課（生涯学習）
内線番号	
実施計画 部	
実施計画 章	
実施計画 節	
実施計画 細節	
実施計画計上額	

1．事業の概要と必要性

【事業の概要】地域の伝統芸能・文化を保存し、住民同士のつながりを深めていくため、
対象経費の1/2を上限に各保存団体に補助金を交付します。
《補助対象団体》
・橋津ふるさとの文化を守る会（町指定　茶町踊り・湊神社の祭礼行事）
・宇野三ツ星踊り保存会（町指定　宇野三ツ星踊り）
・東郷浪人踊保存会（県指定　東郷浪人踊）
・泊大名行列保存会（町指定　泊の大名行列）
・泊貝がら節保存会（町指定　泊貝がら節）
※用具の整備など臨時的かつ高額な経費については可能な限り各種の助成事業を活用

2．根拠法令

湯梨浜町文化財保護条例

3．用地の状況

4．基本計画との関連

【第1次総合計画】次代を担う心豊かな人が育つまちづくり（地域文化の保全と活用）

5．本年度の計画効果

【本年度の事業内容】町内の文化財保護団体に対し補助金を交付します。
補助対象は国・県・町指定の文化財保護団体とし、保存・伝承活動や上演・発表・公開にかかる経費について補助します。

○補助に対する基本的な考え方
・町指定（県指定・国指定）文化財とその保護団体は文化財の補助金で対応

【事業の効果】
①伝統芸能の保存・公開などについて活動している団体を支援することで、先人から受け継いだ文化遺産を途切れさせることなく未来に継承していきます。
②地域ごとの特色ある郷土文化を核として、地元住民の連携と交流を促進します。
③住民が毎年繰り返し行事・芸能を経験することで、自分たちのルーツに関する理解と愛着を深めます。

目的別
性質別

節

区分		金額
19	負担金補助及び交付	305

本年度の財源内訳

財源	款	項	目	節	細節	金額
都道	14	02	08	03	208	152
	市町村交付金（文化財保護事業）					

6．財源の説明

【町一般財源】　153千円
【県市町村交付金】152千円　…実績見込額 305千円×1/2